

福岡共同 公文書館だより

Fukuoka Communal Archives

vol.17

令和3年3月
March 2021

福岡共同公文書館 常設展

九州新幹線開通の実現！
九州新幹線建設の軌跡のために作成された「はちまき」

変わらない岡原
あいつと文
知事写真

特集
公文書のいろいろ
～記録の方法は
さまざまです～

文化庁長官写真
あいさつ文
知事写真

宇美町文庫

令和3年
1月8日金より開催中

会場：1階展示室 入場料：無料
開館時間：午前9時～午後5時
休館日：月曜日、祝日（月曜日が祝日の場合は、翌火曜日と休館）

福岡共同公文書館 福岡県筑紫野市上戸賀1丁目3番1号
TEL:092-919-6166 FAX:092-919-6168

Web展示も開催中！

▲特集展示「公文書のいろいろ」ポスター



▲春季特集「行政資料の世界」公文書だより等の展示



▲秋季特集「公文書と〈害虫〉」当館のIPMの紹介

TOPICS

常設展示「公文書にみる福岡のあゆみ」…… 2～3 ページ

春季特集「行政資料の世界」／秋季特集「公文書と〈害虫〉」／冬季特集「公文書のいろいろ」

- 日めくり公文書館 …………… 4～5 ページ
- 公文書館のしごと …………… 6 ページ
- 活動報告 …………… 7 ページ
- 所蔵資料のご紹介 …………… 8 ページ

福岡共同公文書館常設展示

「公文書にみる福岡のあゆみ」

当館では、常設展示「公文書にみる福岡のあゆみ」の一部を、定期的によりニユールし、所蔵資料を中心とした「特集展示」を実施しています。今回は、常設展示と、令和2年度中の特集展示について紹介します。

歴史公文書と公文書館

「公文書館ってこんなところ」

福岡共同公文書館は、平成24年度に開館した公文書館です。館が設置される直前の平成21年に「公文書等の管理に関する法律」（公文書管理法）が成立し、公文書の保存・利用は地方自治体にとって大きな課題でもありました。そのような中で、福岡県と県内58市町村とが共同で設置・運営するという全国発のスタイルで開館した当館は、現在も全国唯一の施設です。公文書館設置に大きく寄与した公文書等の管理に関する法律や公文書館業務についてのパネルと公文書を展示しています。



▲御署名原本（複製）
（公文書等の管理に関する法律）



▲わかりやすいと評判のパネル解説

福岡県の誕生とそのあゆみ

「明治から昭和にかけて」

明治4年の廃藩置県により「福岡県」が置かれ、明治9年に現在の県域が確定しました。福岡県の成立から、戦後初めての民選知事が誕生するまでの約70年間にわたる福岡県の歩みを、行政の動きを中心に紹介しています。トピックとしては、地租改正、議会の設置、市制・町村制の施行、郡政の施行と廃止などがあります。



▲（右）土地の地価・地租を記載（大川市公文書『収獲地価合方』）
（左）地券の記載内容をまとめた台帳（大川市公文書『地券台帳』）

福岡県と市町村合併

近代以降、政府主導により明治、昭和、平成の3回にわたり、大規模な市町村合併が行われました。福岡県には、明治21年（明治の大合併）以前、1,958の町村がありましたが、この3回の合併を経て、現在では60市町村となっています。



▲『宇島市建設協議会関係綴』（二）
（豊前市公文書）

「宇島市建設協議会関係綴（二）」は豊前市が市制施行するときに発足した協議会の文書です。町村合併や市政施行では新しい市町村の名称も大きな問題でした。豊前市は、当初、宇島市として発足し、4日後に名称変更することになりました。このほか、大合併の背景や手続きに関するパネルや所蔵資料を展示しています。



▲3回の大合併について、当時の福岡県管内の地図を用いて解説

春季常設展示

特集「行政資料の世界」

閲覧室には、県や市町村など公共団体が作成した刊行物等（行政資料）をたくさん置いてあります。これらの資料をどういう場面でものように活用できるか、ということを紹介した特集です。

日本の公文書館のことを知ろう！

全国の公文書館から送られてきた年報、紀要、広報紙は、当館1階にある閲覧室の「全国の公文書館」というコーナーに集めています。各館のことを知ることができ、アーカイブズを学ぶ上でも非常に役に立つ資料です。

自分のまちのことを知ろう！



▲展示の様子

広報紙、議会だよりなどの行政資料には「まち」のディープな情報が満載です。展示では「暮らしのこと」「お金のこと」「学校のこと」など場面をわけ、それぞれどんな行政資料から必要な情報を得ることができ、そのかを紹介しました。

秋季常設展示

特集「公文書と〈害虫〉」

公文書を「永久に保存する」ために、害虫やカビから守ることも公文書館の大事な使命です。近年は、化学薬剤だけに頼らず、予防を中心とした生物被害対策の考え方（総合的有害生物管理ⅡIPM）が普及してきました。その対策の一例と当館の取

組みの一部を紹介しました。

文化財IPMと福岡共同公文書館

公文書を保存庫内に保管する際には、燻蒸（くんじょう）による殺菌殺虫（卵）処理を行います。保存庫に入れた後は、温湿度管理のほか専門員による定期的な害虫のモニタリング調査などによって、永久保存に向けた環境整備に取り組んでいます。（当館ブログ「IPM日記」もご覧ください。）

福岡県の公文書・行政資料で見る〈害虫〉防除

IPMは、農業の分野で生まれた考え方です。この特集では2020年国際植物防疫年にちなみ、近現代の福岡県の農業や衛生分野での病虫害防除・防疫に関連した資料を展示しました。



▶（上・中）虫損被害資料・（下）カビと虫による被害資料

冬季常設展示（今、展示中！）

特集「公文書のいろいろ」

当館で所蔵している資料は、大半の資料が「紙」媒体ですが、「紙」以外の媒体で所蔵している資料もあります。今回の特集展示では、『記録の方法はさまざまです』とサブタイトルを設けて、「紙」以外の「モノ（物）」、「画像」「音声」「映像」等を記録した媒体を紹介しています。

「モノ」資料

公文書の中には、文書だけでなく付属資料として「モノ（物）」が含まれていることがあります。市や町の周年事業等の記念品として配布された風呂敷や、九州新幹線建設促進期成会が作成したはちまきなどを展示しています。

「音声・映像」

自治体によっては、オリジナルソングを制作したり、紹介映像を作成しているところもあります。公文書と共に移管されたレコード、カセットテープ、CD、8ミリフィルム、ビデオテープ、DVDなど、展示資料によって、記録媒体が変わってきたことがわかります。

さまざまな記録媒体

イベントが行われる際には、文書だけではなく、写真や映像、音声等も記録されます。第19回国民文化祭・ふくおか2004（愛称「とびうめ国文祭」）を例に、どのような媒体で記録がなされているかを紹介しています。



▲展示室を彩る「モノ」資料の数々▼



日めくり公文書館

— 公文書館の出来事をご紹介します —

小

市町村と共に取り組む、文書保存 竹町で開催！公文書に関する研修会



スケジュール

研修構成	対象
第1部（10：00～11：30）	係長以上
第2部（13：00～14：15）	一般職
第3部（15：00～16：15）	一般職

【研修内容】

- ・福岡共同公文書館紹介（DVD上映）
- ・歴史的文書の選別について（移管・保存）
- ・利用について（保存文書の閲覧・借覧、一般利用）

令和2年7月16日（木）に小竹町役場の職員を対象とした研修会で「公文書の管理・移管・保存・利用」について説明しました。

研修会の冒頭で、主催の松尾町長から職員に向けて「文書の整理は職員全員の協力がなければ進まない。文書管理は町の歴史を後世に伝える極めて重大な事項である。職員一人ひとりが文書管理の重要性を再確認して対応してほしい。」と挨拶がありました。

「福岡共同公文書館は『小竹町公文書館』と言っても過言ではない」これは説明した職員のフレーズです。例えば、30年の保存年限を経過したものの、歴史的に重要であると思われる文書等について「移管」することによって、当館で適切な処置を講じた「永久保存」が可能となります。

「市制施行の節目にどのような式典を開催したか」という文書も永久保存によって、未来への具体的な支援となります。当館は、住民への説明責任を果たすとともに、自治体で働く職員のための重要な資料を保存する場でもあるのです。

あ

閲覧室の利用 る日の閲覧室の様子

閲覧室では、利用申請した公文書等がゆっくり閲覧できます。複写サービスもありますが、カメラでの撮影も可能です。

また、配架している資料は、どなたでも自由にご覧いただくことができます。どうぞ、お立ち寄りください。



各自治体から移管された公文書は当館で永久保存し、必要な時に「行政利用」として閲覧（または借覧）することができます。

この日は、嘉麻市役所から行政利用のために来館され、事前に申出があった資料に目を通されました。その後、当館のバックヤードを案内しました。

日めくり公文書館

— 公文書館の出来事をご紹介します —

初 施設見学 の試み！オンライン視察！！



▲ オンライン講義



▲ 選別室



▲ スキャンしている様子



▲ 保存庫内

令和3年1月19日(火)に西南大学法学部のゼミ生(18名)を対象とした「オンライン視察」を実施しました。例年であれば、現地研修として当館での学習と施設見学を受け入れていましたが、コロナ禍の取組みとして開催しました。

オンライン視察は、当館にとって初の試みで、うまくいくかどうかとても心配でしたが、視察後に「館内を実際に歩いているような臨場感を味わうことができた」「将来の国民や住民への説明責任を果たすために重要な施設だと思った」などの感想とともに、いろいろな工夫や改善点についてもアドバイスをいただきました。

今後は、小学校や中学校の社会科の授業や総合学習にも活用できるように検討していきます。

い 出張展示事業 いろいろなところへ出張展示！

多くの方に「福岡共同公文書館」を知っていただくために、出張展示を実施しました。出張展示を見て、当館の展示室にご来館いただいたお客様方もいらっしゃいました。

今後も、図書館や公共施設のギャラリー等をお借りして、県内の地域を巡る予定です。



▲ 福岡県庁 1F 県民ホール
展示内容 「福岡共同公文書館の企画展」(ポスター展示)
期 間 令和3年2月16日(火)～2月26日(金)



▲ アクロス福岡 1F コミュニケーションエリア
展示内容 福岡共同公文書館パネル展「ふくおかスポーツの軌跡」
期 間 令和2年7月27日(月)～8月2日(日)
利用者数 1,117名(エリア入場者数)

あなたの街へ出張展示!!



▲ みやま市立図書館
「市民ギャラリー-Kusu-Kusu」
3/2(火)～3/14(日)



▲ 大木町図書・情報センター
「こっぽーっとギャラリー」
3/16(火)～3/28(日)

公文書館のしごと ③ 「公文書の永久保存」 編



福岡共同公文書館の取り組みを、当館キャラクターの「しょこら」が紹介します。

公文書とは、行政が作成または収受した文書のことです。公文書のうち、行政の諸活動を明らかにし、住民生活や社会情勢を反映している重要な文書(特定歴史公文書)を適切に保存管理し、住民の皆様に利用していただくための施設が「福岡共同公文書館」です。今回は「公文書を永久保存するとりくみ」をご紹介します。

なお、前号からの続きとなっていますので「福岡共同公文書館だより」vol. 16(令和2年7月)「公文書がやってきた!」をご覧くださいとわかりやすいと思います。当館ホームページに掲載しております。

● 県や市町村の文書担当部署から公文書館に搬入された公文書を「永久保存」するとりくみ



⑪ 保存が決定した公文書は、カビ・虫害等を防ぐため殺菌殺虫処理(くん蒸)
(『福岡共同公文書館だより』vol. 16より)



⑫ 燻蒸処理を終えた公文書は、専用の出入り口から保存庫へと搬入



⑬ 薬剤の残留調査を実施し、基準値をクリアしているかどうかを確認



⑭ 夏場は22℃、冬場は25℃、湿度55%で文書保存環境を徹底管理



⑮ 文書の劣化を予防するために、中性紙の保存箱に収納



⑯ 資料IDと保存箱のIDを読み取り、バーコードで管理

しょこらのつぶやき

「永久保存」ってすごいことなんだ。365日室温と湿度を保つためには電気代も結構かかっているんだって。だけど、福岡県と福岡県内の市町村が共同で運営しているから費用もそれぞれで負担。全国には157の公文書館があるけど、公文書館を持っていない県や市町村もたくさんあるんだ。でも、福岡県の市町村は「共同公文書館」があるから、公文書館の設置率は100%!! だいじな、だいじな公文書。永久保存はまかせてね。そうそう、風呂敷やのぼり旗も永久保存できるんだ。すごいぞ、公文書館!!

次号では、「公文書の利用」についての紹介を予定しています。

活 動 報 告

令和2年度

～5月14日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
6月12日	令和2年度 第1回 運営会議(書面開催)
7月 9日	福岡県警察本部職員 視察・見学【3名】
7月27日	アクロス福岡パネル展「ふくおか スポーツの軌跡」(～8月2日)
7月28日	アーキビスト認証に係る説明会 (国立公文書館 首席公文書専門官 幕田兼治 氏)
8月 7日	遠賀町職員 視察・見学【2名】
8月21日	大学生インターンシップ研修生受入(～27日)【2名】
9月14日	国立公文書館 アーカイブズ研修Ⅲ・前期 (～18日) 2名参加
9月16日	川崎町職員 視察・見学【3名】
9月20日	筑紫野市民 視察・見学【3名】
10月23日	令和2年度 福岡共同公文書館運営専門協議会(オンライン開催)
10月27日	みやま市職員 視察・見学【2名】
11月 9日	国立公文書館 アーカイブズ研修Ⅲ・後期 (～13日) 1名参加
11月19日	第108回 福岡県自治振興組合議会定例会(当館にて開催)
11月26日	嘉麻市職員 視察・見学【3名】
11月28日	春日市民 視察・見学【4名】
12月 1日	福岡共同公文書館 利用審査会(オンライン開催)
12月 2日	筑紫野市民 視察・見学【2名】
1月13日	令和2年度 第2回 運営会議(書面開催)
1月20日	西南学院大学 法学部ゼミ生 オンライン視察【19名(教授含む)】
1月27日	福岡県公文書館等連絡会議(書面開催)
2月 3日	CSF「つなGO!! GO!!!2755」(特集「公文書のいろいろ」)
2月 4日	資料管理・電子化関連企業 視察・見学【2名】
2月16日	福岡県庁ロビー展示 「福岡共同公文書館の企画展」(～26日)
3月 2日	出張展示 in みやま市 「おいでよ!福岡共同公文書館へ」(～14日) 筑後市職員 視察・見学【3名】
3月 9日	国立公文書館 アーカイブズ研修Ⅱ(～10日)【2名】
3月14日	みやま市職員 視察・見学【3名】
3月16日	出張展示 in 大木町 「おいでよ!福岡共同公文書館へ」(～28日)
3月21日	みやま市職員 視察・見学【3名】



▲ インターンシップ研修生

「公文書管理の実務体験は公文書館でしか体験できず、貴重な財産となった」「未経験の分野だったが、公文書館の役割について学ぶことができ、重要な施設であることがわかった」と話してくれました。



▲ 取材を受ける津中主任相談員

特集展示「公文書のいろいろ」の見どころを紹介。「公文書」というと「紙資料」のイメージだが、「記念品」や、記録としての「映像」「音声」など様々な資料があることを知っていただきたくて、企画しました。

選別会議実施状況

選別会議… 自治体の一次選別を経て搬入された公文書について二次選別を行い、有識者からの意見を聴取したのち、特定歴史公文書に該当すると判断された公文書について保存します。

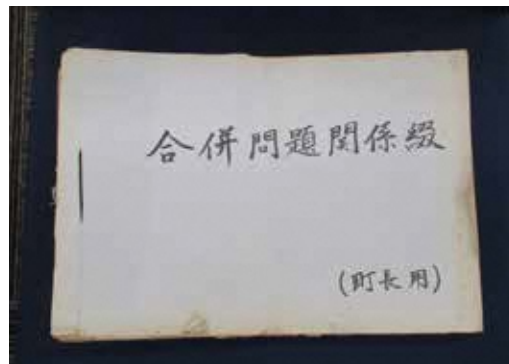
福岡県	久留米市	飯塚市	田川市	柳川市	筑後市	大川市	中間市	筑紫野市
春日市	古賀市	うきは	嘉麻市	福津	志免	久山町	水巻町	小竹町
大刀洗町	大木町	広川町	添田町	糸田町	川崎町	福智町	みやこ町	築上町
みやま市								

▲令和2年6月～令和3年2月までの分

所蔵資料のご紹介

合併問題関係綴

この資料は、みやま市から移管された文書で、平成の大合併よりずっと以前の昭和49年に持ち上がった合併問題に関する資料です。市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年3月29日法律第6号）を機に、昭和43年に山門郡瀬高町から山門郡山川町に対して出された合併促進の請願書や、その当時の沿革や財政状況などを示す資料が綴られています。瀬高町と山川町が概ね合意したところで、昭和49年7月から三池郡高田町との合併についても協議されることとなります。当時の新聞記事も綴られています。



▲「合併問題関係綴」(1-2-0009551)

ており、行政の動きと住民の心情を読み取ることが出来ます。しかし、順調に進んでいた三町合併は思わぬ形でとん挫することになります。高田町議会で決定していないにも関わらず、昭和49年11月の新聞で『瀬高・山川・高田』1月メドに合併めざす』と報道されたため、高田町民のみならず当局も驚き、住民からは「住民不在だ」という声も聞かれ、合併慎重論が台頭してくることとなり、合併協議は白紙となったのです。

その後、国が財政難を理由に全国約三〇〇〇の市町村を三分の一に減らすという平成の大合併を推進する中、平成14年4月1日に高田町が国から「過疎地域指定」を受けたこともあり、近隣市町において合併枠組みが検討され始めました。同年、10月には柳川市と山門郡4町（瀬高町、山川町、三橋町、大和町）と三池郡高田町の一市五町の首長が会合を開き、11月には「柳川大和三池任意合併協議会」が発足しました。しかし、住民アンケートの結果、瀬高町、山川町、高田町の三町合併を望む声が最も多く、3月には任意合併協議会が解散し、三町合併という新たな

枠組みで合併に取り組むことになりました。ところが三町合併関連議案を高田町議会が否決。町長が辞職し、新町長は三町合併の賛否を問う住民投票を実施して合併を望む町民の声を後ろ盾に再提案しましたが、高田町議会は再度否決しました。すると、一部の町民から議会解散直接請求の動きがあり、高田町議会は解散します。

一連の混乱が収まり、平成17年から本格的に新市誕生に向けた協議会が発足したのです。満を持して、平成19年1月29日に山門郡瀬高町、山門郡山川町、三池郡高田町の3町が合併して「みやま市」が誕生しました。

このように、市町村の合併にはそれぞれのドラマがあるようです。（総務企画班 高木 美和）



▲資料中に綴られている新聞記事

福岡共同公文書館

〒818-0041
福岡県筑紫野市上古賀1-3-1

電話 092-919-6166

FAX 092-919-6168

交通アクセス

JR

「二日市駅」下車徒歩約13分または西鉄バス「警察署前」バス停より徒歩約1分

西鉄

「二日市」下車
西鉄バス「警察署前」バス停より徒歩約1分

車

九州自動車道「筑紫野インター」より約5分



福岡共同公文書館には宝くじの収益金が活用されています。